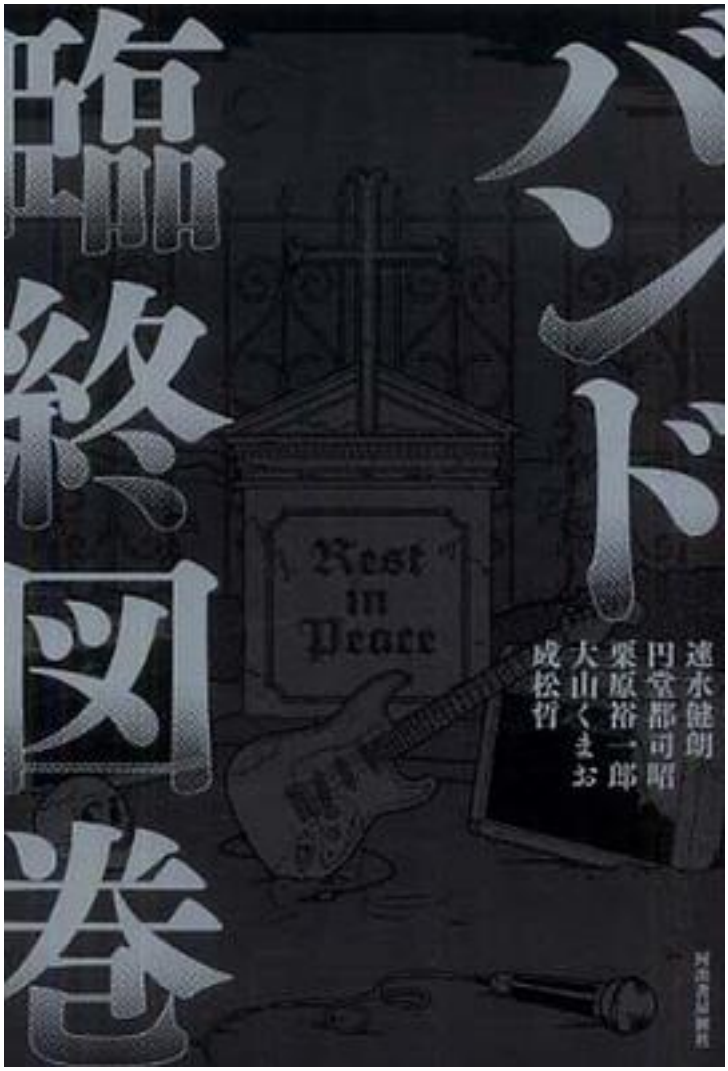
バンド臨終図巻



バンド臨終図巻_下载链接1_

著者:円堂 都司昭

出版者:河出書房新社

出版时间:2010/04/30

装帧:B6判

isbn:9784309271859

それは本当に「音楽性の違い」だったのか? 古今東西２００バンドの“解散”の真実を徹底分析。

１９６１‐１９６９（ハナ肇とクレイジー・キャッツ; ザ・ビーチ・ボーイズ ほか）

１９７０‐１９７９（ブラック・サバス; ＲＣサクセション ほか）

１９８０‐１９８９（ＰＬＡＳＴＩＣＳ; ラッツ＆スター ほか）

１９９０‐１９９９（たま; ＺＯＯ ほか）

２０００‐２００９（ＥＥ ＪＵＭＰ; ＺＯＮＥ ほか）

著者＝速水健朗／円堂都司昭／栗原裕一郎／大山くまお／成松哲。それは本当に「音楽性の違い」だったのか……?
全てのバンドの解散には必然があった。クレイジー・キャッツからビートルズ、フリッパーズ・ギター、羞恥心まで古今東西洋邦200バンドの解散の真相に迫る。

作者介绍:

速水健朗［ハヤミズケンロウ］

１９７３年石川県生まれ。フリーランス編集者・ライター。ポップスターの自叙伝本コレクター

円堂都司昭［エンドウトシアキ］

１９６３年千葉県生まれ。文芸・音楽評論家。小説、ロック、Ｊポップ、ディズニーランドなど幅広い事象について語る。２００９年『謎の解像度』で日本推理作家協会賞と本格ミステリ大賞を受賞

栗原裕一郎［クリハラユウイチロウ］

１９６５年神奈川県生まれ。評論家。音楽関係では「ミュージック・マガジン」、「音楽誌が書かないＪポップ批評」などに寄稿。『盗作の文学史』（新曜社）で２００９年、日本推理作家協会賞受賞

大山くまお［オオヤマクマオ］

１９７２年愛知県生まれ。フリーライター・編集者。映画、音楽、アニメ、サブカル全般について雑誌、新聞などで取材、執筆を行う

成松哲［ナリマツテツ］

１９７４年大分県生まれ。フリーライター。一般誌や教育専門誌などで子供や若者のライフスタイル、コンテンツの消費動向などを追う。タレント・著名人インタビューも（本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです）

目录:

バンド臨終図巻_下载链接1_

标签

评论

バンド臨終図巻_下载链接1_

书评

バンド臨終図巻_下载链接1_